

主催 富山県美術連合会、富山県美術館

ご挨拶

富山県美術連合会では、日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門に所属する作家が、部門を超えて互いに切磋琢磨する場として、毎年秋に「富山県芸術祭美術連合展」を富山県民会館において開催しております。

そして、このたび、富山県美術館および富山県美術連合会の主催により、富山県美術館1階TADギャラリーにて選抜作家展「富山県美術連合会作家展2026 3つのシンフォニー」を開催いたします。

各分野において独自の境地を切り拓いた出品作家たちの表現者としての世界観や、エンターテインメントとしての芸術等、ひとつの空間のなかで互いに高めあい響きあう様子を実際に会場で感じていただければと思っております。

また本展を開催するにあたり、ご協力をいただいた関係の皆様へ心より感謝いたします。

令和 8 年 10 月 1 日

富山県美術連合会会長 藤井 武

富山県美術連合会

<運営についての基本理念>

富山県美術連合会は、県内美術連盟(日本画家連盟、洋画連盟、彫刻家連盟、工芸作家連盟、書道連盟、写真連盟)の6団体の会員(約900名)で構成されています。

その基本理念は、県内の美術部門を結集し、美術作家一人ひとりが自主的研鑽向上に努め、相互の理解と美術活動の振興発展に寄与するとともに、本県の推進する文化事業に積極的に参画協力することを目的としています。

<富山県美術連合会の歩み>

- 昭和 16 年(1941) 富山県工芸美術作家協会が約 80 名の工芸作家で発足し「浅野廉」工業試験場長が理事長に就任(県工業試験場内)
- 昭和 27 年(1952) 富山県美術連合会とし日本画、洋画、彫刻、工芸、書の5部門で結成。「北村利正」工業試験場長が理事長に就任
- 昭和 32 年(1957) 写真連盟が連合会に参加
- 昭和 51 年(1976) 改組 富山県美術連合会として、富山県工業試験場から作家中心の連合体に生まれ変わり、会長に工芸作家の「村田吉生」が就任
- 昭和 60 年(1985) 第 34 回富山県芸術祭 美術連合展(県民会館)で現在のように6連盟が同時に展示できるようにした

- 昭和 62 年(1987) 第 36 回富山県芸術祭 美術連合展開催期間に著名人を呼び美術セミナーを開催(以後平成 23 年まで 18 回実施)
- 平成 13 年(2001) 第 50 回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立 50 年祝賀会を開催富山県美術連合会創立 50 年記念誌「50 年の歩み」発刊
- 平成 14 年(2002) 第 2 回国際友好交流展 in デブレツェン(ハンガリー)31 名出品、5 名派遣
平成 18 年、平成 22 年も出品及び派遣
- 平成 16 年(2004) 第 3 回国際友好交流展遼寧省瀋陽市(中国)28 名出品、9 名派遣
平成 19 年(盤錦市)出品及び派遣
- 平成 17 年(2005) 第 54 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第 4 回国際友好交流展を県民会館で開催(ハンガリーハイドゥービハール県、中国遼寧省、韓国江原道より参加)
- 平成 21 年(2009) 第 58 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し第 8 回国際友好交流展 in Toyama 開催(ハンガリー、中国、韓国より参加)
- 平成 23 年(2011) 第 60 回富山県芸術祭 美術連合展に併せ富山県美術連合会創立 60 年祝賀会を開催記念誌「富山県美術連合会創立 60 年記念 10 年の歩み」発刊
- 平成 24 年(2012) 第 61 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2012 作品展」開催(オーストラリア、チェコ、ハンガリー、インドネシア、韓国、ポーランド、アメリカ、福島県より参加)
- 平成 27 年(2015) 第 64 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2015 作品展」及び「富山県・遼寧省友好写真交流展」開催
- 平成 30 年(2018) 第 67 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2018」・「韓国江原道女流書藝家展とやま 2018」開催
- 令和 3 年(2021) 第 70 回富山県芸術祭 創立 70 年記念美術連合展に併せ創立 70 年記念式典を開催記念誌「富山県美術連合会創立 70 年記念 10 年の歩み」発刊
- 令和 4 年(2022) 第 71 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「とやま国際アートキャンプ 2022 作品展」開催
- 令和 6 年(2024) 第 73 回富山県芸術祭 美術連合展に併設し「韓国江原特別自治道女流書藝家とやま 2024」開催

これまでの「富山県美術連合会作家展」 (3つのシンフォニー)

平成 29 年度

会 期：平成 30 年 3 月 8 日～4 月 17 日

展示作家：藤井 武(洋画)、宇津 孝志(彫刻)、高岡由美子(工芸)

平成 30 年度

会 期：平成 31 年 3 月 7 日～4 月 16 日

展示作家：石坂 恵子(日本画)、江幡 春濤(書)、中尾 譲治(写真)

令和元年度

会 期：前期 10 月 3 日～11 月 3 日/後期 11 月 12 日～12 月 12 日

展示作家：前期 大門 清廣(洋画)、松田 真治(彫刻)、

一ノ谷敏治(写真)

後期 砂子阪政巳(日本画)、石井 駿(書)、

志観寺範從(工芸)

令和 2 年度

会 期：前期 10 月 3 日～11 月 3 日/後期 11 月 7 日～12 月 6 日

展示作家：前期 西藤 哲夫(日本画)、長谷川総一郎(彫刻)、

鈴木 孤雲(書)

後期 吉川 信一(洋画)、前川 正治(工芸)、

高橋 鐵夫(写真)

令和 3 年度

「創立 70 年記念 富山県美術連合会作家展 2021-美の響き-」

会 期：令和 3 年 10 月 1 日～12 月 18 日

第 1 期 彫刻家連盟 10 月 1 日～10 月 11 日

第 2 期 写真連盟 10 月 14 日～10 月 24 日

第 3 期 書道連盟 10 月 28 日～11 月 7 日

第 4 期 洋画連盟 11 月 11 日～11 月 21 日

第 5 期 日本画家連盟 11 月 23 日～12 月 4 日

第 6 期 工芸作家連盟 12 月 7 日～12 月 18 日

令和 4 年度

会 期：前期 10 月 6 日～11 月 8 日/後期 11 月 10 日～12 月 13 日

展示作家：前期 森 弘(洋画)、山本 清(工芸)

堀田 信一(写真)

後期 坂田 潤世(日本画)、高橋 勇(彫刻)

畠山 耕雪(書)

令和 5 年度

会 期：前期 10 月 5 日～10 月 31 日/後期 11 月 2 日～11 月 28 日

展示作家：前期 温井 喜央(日本画)、齋藤 允鶴(彫刻)、

石井 克代(書)

後期 萩中 幸雄(洋画)、上森 四郎(工芸)、

近藤 顕子(写真)

令和 6 年度

会 期：前期 10 月 3 日～10 月 29 日/後期 10 月 31 日～11 月 26 日

展示作家：前期 柳田 邦男(洋画)、熊谷喜美子(彫刻)、

津田 海仙(書)

後期 前 都志子(日本画)、谷口 信夫(工芸)、

平井 勝美(写真)

令和 7 年度

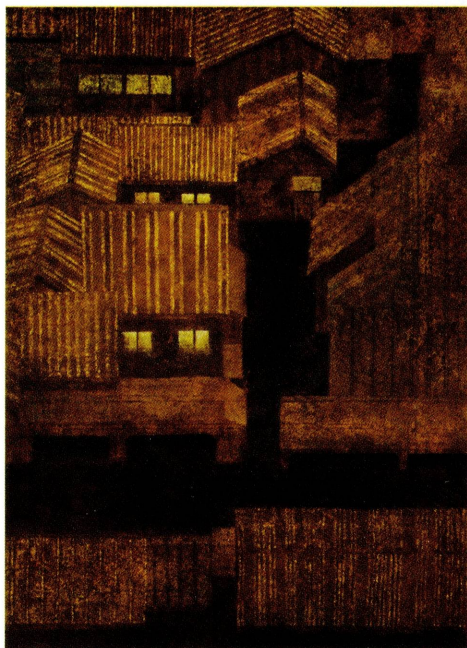
会 期：前期 10 月 2 日～10 月 28 日/後期 10 月 30 日～11 月 24 日

展示作家：前期 谷内 徹(洋画)、加茂 為男(彫刻)、

澤田 実(写真)

後期 石田 敬真(日本画)、池上 猛(工芸)、

経澤 菁汀(書)



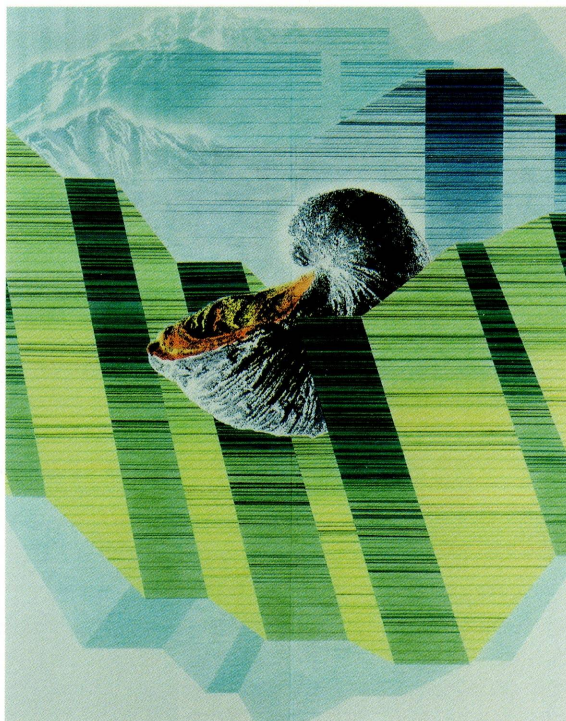
暮色

初秋の頃、陽が落ちるのが早く何かもの寂しい時間
ふと窓から外を覗いてみた
目の前に見える家にポツと部屋のあかりが灯った
なぜかそのあかりを目にした時私の心のもの寂しさが消えた
この情景を作品にしたいと思った瞬間だった

略歴

1959年 富山県富山市生まれ
1978年 金沢美術工芸大学 美術科日本画専攻 卒業
1979年 富山県美術展 初入選
1980年 富山県美術展 県展賞
日春展 初入選
1982年 日展 初入選
美術教員 着任
1992年 富山県美術展 県展賞
2007年 春の苑・女性 20 人展(西田美術館)
2011年 富山市美術展 市展大賞
2012年 富山県部門功労(文化分野)表彰
2020年 大島秀信・竿下純子・大島麻美 日本画親子三人展(富山大和)
現在 日展 会友
富山県美術連合会 常任理事
富山市美術作家連盟 常任理事
富山県日本画家連盟 委員長(2023 年～)
富山市日本画作家連盟 委員長(2022 年～)

竿下 純子



時の証人

遠方に山並み 中央にはアンモナイト
色彩の変化によって 積層を現わし
時間の流れを感じてもらえたら

略歴

1956年 富山県高岡市生まれ
1980年 金沢美術工芸大学工芸デザイン科大学院 修了
第 18 回日本現代工芸美術展 初入選
1982年 第 12 回日展 初入選
第 7 回新人染織展(京都) 初入選
1992年 第 47 回富山県美術展 県展賞(以後 2 回入賞)
2002年 第 40 回日本現代工芸美術展 現代工芸本会員賞
2006年 第 44 回日本現代工芸美術展 審査員(2017 年、2024 年)
2007年 第 62 回富山県美術展 県展大賞
2009年 第 64 回富山県美術展 審査員
2012年 第 44 回日展 特選(2018 年)
2017年 工芸の秀作(砺波市美術館)
2021年 改組新第 8 回日展 審査員
2022年 富山県工芸作家連盟 委員長就任
2024年 富山県部門功労(文化分野)表彰
現在 高岡市美術作家連盟委員長

十二町 薫



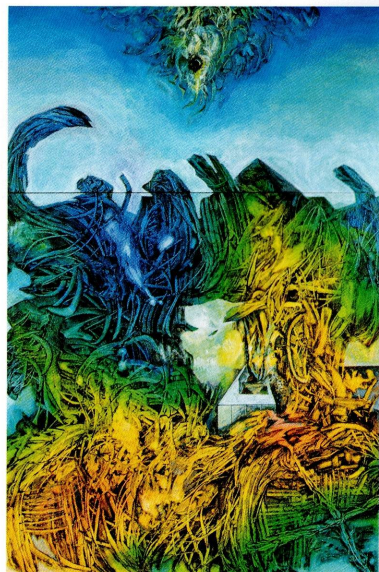
墨戯

平面芸術の書に立体感を、静止している書に動きを、
無彩色の書に私の多彩な心を載せたい、
こんなことを思いながら筆をとっています。

略歴

1942年 富山県富山市生まれ
1983年 作品《剣岳》富山県収蔵
1987年 第 42 回富山県美術展 県展大賞
作品《翹騰》富山県収蔵
1991年 書の彩り連合個展(富山県民会館美術館)
1996年 個展(エルフ富山)
2005年 第 57 回毎日書道展 会員賞
2011年 第 66 回富山県美術展 会員賞
2012年 現代女流 100 人展 選抜出品(以後 3 回)
2013年 富山県書道連盟 委員長就任(～ 2014 年)
2016年 富山県部門功労(文化分野)表彰
現在 毎日書道会 審査会員
創玄書道会 一科審査会員
日本詩文書作家協会 評議員
富山県芸術文化協会 参与
富山県美術連合会 参与
富山県美術展 会員
富山県書道連盟 顧問

水口 香魚



記憶

生きる強さと儚さを感じられる絵になれば嬉しい

略歴

- 1955年 富山県富山市生まれ
 1983年 第36回二紀展(以後毎年)
 1994年 視座一とやまの作家たち展《象》(富山県民会館)
 1995年 翔展(黒部市美術館)
 1998年 富山発一外次郎と二紀奔流展(庄川美術館)
 2007年 春の苑 女性20人展(西田美術館)
 第62回富山県美術展 県展賞
 第60回二紀展 同人賞
 2008年 第63回富山県美術展 県展大賞
 2010年 富山県国際キャンプ ポーランド派遣
 2013年 第66回二紀展 会員賞
 2015年 富山県国際キャンプ ハンガリー派遣
 2017年 第70回二紀展 田村賞
 2020年 富山県洋画連盟 委員長就任(2021年)
 2023年 第76回二紀展 会員賞
 2024年 二紀会 委員推挙
 2025年 富山県部門功労(文化分野)表彰

その他、個展13回(富山、東京)
 グループ展・選抜展(富山、東京、金沢、台湾)

現在 二紀会 会員
 富山県美術連合会 理事
 富山県洋画連盟 常任相談役
 富山市洋画作家連盟 顧問

大澤 三月



たんぽぽ

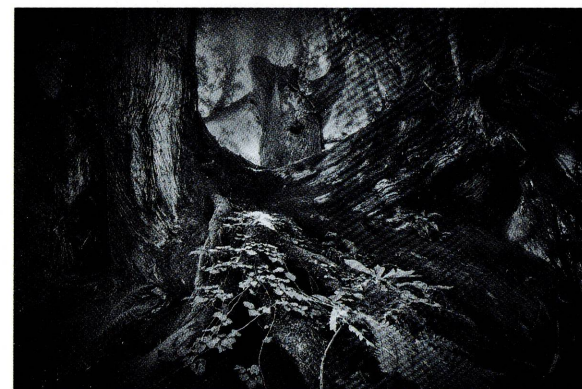
「見ていて何か思い当たることがあるような。」

具象彫刻を通して鑑賞する人が既視感のある情景を感じてもらえたらと思ひながら制作しています。FRPで作られた塑像の表面に墨染の和紙を細かくちぎって貼ることで柔らかな質感や温もりを感じてもらえたらと思っています。

略歴

- 1949年 富山県高岡市生まれ
 1985年 板橋一步に師事
 1986年 第39回二紀展 初入選
 1994年 富山県美術展 県展賞(1995年)
 1997年 富山県美術展 県展大賞
 2003年 高岡市「パブリックアート 鎮守の社のアルチザン」制作
 第57回二紀展 同人賞(2004年)
 2008年 富山市ファミリーパーク「命の塔」制作
 国際友好美術展 in 馬山(韓国)招待参加
 2010年 第64回二紀展 U氏賞
 2011年 第66回富山県美術展 会員賞
 2015年 二紀会春季展 会員賞
 2017年 二紀会 委員推挙
 現在 二紀会 会員
 日本美術家連盟 会員
 富山県美術連合会 常任相談役
 富山県美術展 会員

丸山 幸一



自然の記憶

モノクロに魅せられて半世紀

埋没林や洞杉、そして107歳の母を写し続け、時を超え静かな生命の鼓動を伝える・・・

略歴

- 1985年 第33回二科会写真部展(東京)初入選(以後11回)
 1987年 第27回魚津市美術展 市展大賞
 2010年 第65回富山県美術展 県展賞(以後3回)
 2013年 ART/X/ in Paris 2013 出展(フランス)
 (エスパスポールパール)グループ展
 2018年 (一社)二科会写真部 会員推挙
 2019年 日本ポーランド100周年国交樹立記念展(ポーランド)
 ART/X/ in POLAND 2019 出展
 2020年 (一社)二科会写真部 富山支部 支部長
 2022年 第70回二科会写真部展 審査員
 第77回富山県美術展 審査員
 北陸銀行ギャラリー「アートプロムナード」写真展
 魚津埋没林「沈黙からの目覚め」写真集出版
 2023年 第71回二科会写真部展 会員賞
 ハンガリー・ハイドゥナーナージュ国際美術キャンプ派遣事業参加
 2024年 「写真力で伝えようSDGs」写真展(エフソンスエアロ/内エフサイトギャラリー・東京)
 「写真力で伝えようSDGs」巡回展(北海道「写真の町」東川文化ホール)
 魚津埋没林「沈黙からの目覚め」写真展(魚津埋没林博物館・富山県民会館)
 2025年 魚津洞杉「千古を生きる自然の記憶」写真集出版
 長田達明モノクロの世界「魚津洞杉と埋没林」写真展(京王プラザホテル東京ロビーギャラリー)
 魚津洞杉「千古を生きる自然の記憶」写真展(魚津埋没林博物館・富山県民会館)
 2026年 富山県写真連盟 委員長就任
 現在 公益社団法人日本写真協会 会員
 一般社団法人二科会写真部 会員
 「フォトNの会」主宰

長田 達明